

- [トップページ](#)
- [岐阜のニュース](#)
- [くらし・文化](#)
-

館内彩る和紙の照明 アクティブGで伝統工芸品展示

2020年10月07日 09:03



モダンなデザインが目を引く美濃手すき和紙を使った照明のディスプレイ＝岐阜市橋本町、アクティブG

岐阜市橋本町のアクティブGの開業20周年を記念したイベントが、同館で開かれている。「岐阜を紡ぐ」をテーマに、美濃手すき和紙を使った照明の伝統工芸の魅力と可能性を発信している。11月23日まで。

同館2階のふれあい広場に飾られた照明のディスプレイは、美濃市内の12の工房の職人が手掛けた美濃手すき和紙216枚と、同市の提灯（ちょうり）を組み合わせた大作。落水や透かしなど26種類の和紙が提灯を囲むように三つの円をつくり、淡く温かな光を演出する。

担当したデザイナーの望月和也さん（29）＝同市常盤町＝は「和紙という伝統工芸にモダンなデザインを取り入れ、和紙の新たな可能性を表現した

また、飛騨市出身で新元号発表時の「令和」を揮毫（きごう）した茂住青邨さんがイベントのために書いた「紡」の書、岐阜和傘、美濃筒引き本染めアートも展示している。

期間中は、館内の飲食店で県産食材を使った記念メニューの提供、買い物客への200円割引券の配布（7日まで）などのフェアも実施している。